

令和8年1月23日

高麗川地区 第4回学校運営協議会会議録

高麗川地区第4回学校運営協議会の会議結果は、次の通りです。

日 時	令和8年1月23日（金）
場 所	日高市立高麗川小学校
出 席 者	栗原 谷野 高麗 今野 馬場 谷口 浅見 久米 岡村 宮川 半田 高橋 小林
欠 席 者	1名
傍 聴 者	なし
審 議 事 項 及び決定事項等	<p>1 開会の言葉（委員長）</p> <ul style="list-style-type: none">・今年も高麗川地区の子供たちが健やかに成長していけるように、がんばりましょう。 <p>2 あいさつ（日高市教育委員会 高麗川小学校長）</p> <p>日高市教育委員会 教育指導幹</p> <ul style="list-style-type: none">・西部地区の発表会では大変お世話になりました。日高市の発表ではコミュニティスクールの役割を中心に話をした。その中で日高市の取組は他市町の参考となることがよくわかった。 <p>部活動の地域展開は令和10年度から順次始まる。その中でも学校運営協議会の果たす役割が大きいと考えられる。</p> <p>高麗川小学校長</p> <ul style="list-style-type: none">・学校運営協議会委員の皆様のおかげで、子供たちにより教育ができた。これからも地域と共にある学校を目指していきたい。 <p>4 説明・協議</p> <p>(1)令和7年度 学校評価について</p> <p>①高麗川小学校（学校運営協議会委員より）</p> <ul style="list-style-type: none">・登下校については、教職員の見方と保護者の見方とに相違があるのではないかと。見方に相違があると評価するにすれば、観点が違ってしまいうので難しくなると考える。そこで1つの案として、保護者からのご意見台帳のようなものを作り、意見を一覧にしていくことで、保護者からの問い合わせの本質が見えてくるのではないかと。・学校の登下校に関しては、学校の管理下外に関わらず、多くの保護者は学校の管理下だと考えている。このことがきちんと伝わらないと、

	<p>学校は疲弊していくと思う。きちんと啓発をしていく必要があるし、そのためには市からのサポートも重要だと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝、登校指導をしていると危険な目に合う児童が少なからずいる。その子たちの多くは、通学班に入っていない子である。何かが起こる前に、そのような子たちや保護者に対する対策も必要だと感じている。 <p>②高麗川中学校（学校運営協議会委員より）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年生のバスの事故に関しては、学校としては何ともならないところではいか。そのことに対してどのような意見があったのかを知りたい。 →数人からではあるか、臨時保護者会を行わないのか、という意見があった。 ・家庭学習には、塾は含まれないのか。 →各ご家庭によって判断が異なり、難しいところである。個人的には、家庭ではなく塾などによる学習も含めてよいと考える。 <p>(5) その他</p> <p>①部活動の地域移行に関して、指導者等にはどのような人がなるのか決まっているのか。 →文部科学省の方針に従って、令和13年度に向けて現在その指針を作っているところである。令和8・9年度は土・日の練習を見ていただくことを検討している。</p> <p>②学校運営協議会委員が12名のところ、現在11名と、1名欠員が出ている。相応しい人材がいる。 →本人がよろしければ、ぜひお願いしたい。</p> <p>5 今後の予定 次回の開催：3月6日(金)、10時～、高麗川中学校にて</p> <p>6 お礼の言葉 高麗川中学校長 次回までに、学校運営協議会委員の皆様からいただいたご意見等をまとめ、お示ししたい。 閉会の言葉(副委員長) ○これからも引き続きぜひよろしくお願いいたします。</p>
<p>会 議 資 料</p>	<p>・学校自己評価システムシート(小・中学校)</p>